

祝

令和6年

富津市二十歳の集い

令和6年1月7日(日)



会場 富津市富津公民館ホール

開式 午後2時(開場 午後1時15分)

主催 富津市・富津市教育委員会・

富津市二十歳の集い実行委員会

式次第

- 一、開式のことば 荒井 脩杜
- 一、国家斉唱 指揮:平野 申大
伴奏:林 卓弥
- 一、主催者代表式辞 富津市長 高橋 恭市
- 一、来賓祝辞
 - 衆議院議員 浜田 靖一 様
 - 千葉県議会議員 渡辺 務 様
 - 富津市議会議長 石井 志郎 様
- 一、主催者及び招待者紹介 小沢 武
- 一、祝電披露 前沢 佳奈
- 一、実行委員長挨拶 平野 智輝
- 一、記念行事 「ふつつ思い出ビンゴ！」
- 一、閉式のことば 荒井 脩杜
- 一、地区別記念写真撮影

お祝いのことば

令和6年の新春を迎え、心身ともに健やかに成長し、本日晴れやかに二十歳の集いを迎えられる皆さん、おめでとうございます。

また、今日まで深い愛情を持ってお子さんを立派に育て上げられました、ご家族の皆様にも重ねてお喜びを申し上げます。



さて、令和4年4月の民法改正に伴う成年年齢の引き下げにより、すでに名実ともに大人の仲間入りをされている皆さんは、本日、責任ある行動が期待される「人生の節目」の日を迎えられました。

皆さん一人ひとりが将来への夢を思い描き、希望に満ちておられることと思いますが、現在の社会情勢は、国際化、情報化、少子高齢化、人口減少が急速に進展する大きな潮流の中にあります。

新型コロナウイルス感染症は、世界規模で拡大し、人類にとって大きな脅威となりました。新しい生活様式により社会情勢が変わり、オンラインの手法を取り入れたことで、働き方にはリモートという新たなスタイルが生まれ、都市でなくても働くことができるようになりました。このことにより、改めて「人とのふれあい」、「直接対話することの大切さ」も学びました。

本日、こうして旧友やご家族、お世話になった恩師の先生方をはじめ、多くの方々に祝福されて、故郷の二十歳の集いに参加できる何気ない幸福を、当たり前と考えず、どうぞ一生の宝としてください。

是非、故郷への愛着を持っていただき「富津市に生まれて良かった」、「富津市に住んで良かった」という自信と誇りを感じながら、次のバトンを受け取る人材として成長していただくことを期待しています。

皆さんがこれから歩む道は、決して平坦な道だけではないと思います。さまざまな経験と多くの出会い、一つひとつの努力の積み重ねが、いつか必ず大きな実を結ぶことになるかと信じています。

結びに、本日ご出席の皆さんの前途に幸多かれと祈念申し上げ、それぞれの夢を実現し、大いに活躍されることを心から期待し、お祝いのことばといたします。

令和6年1月吉日

富津市長 高橋 恭市

二十歳の皆さんへ

20歳を迎えられた皆さん、おめでとうございます。久しぶりに友達と会い、懐かしさでいっぱいのことと思います。楽しかった小学校の思い出、仲間と汗を流した部活動、友と競った体育祭、気持ちを一つにして歌った合唱など多くの思い出が浮かんで来たでしょうか。



現在、富津市は「人と人がつながる あったかふつつ」というフレーズでまちづくりを進めています。理不尽な他国への侵略行為や民族紛争、大規模な自然災害、悲惨な人権侵害事件などが毎日のように報道されていますが、そのような状況だからこそ、人を思いやる気持ちを持って、人と人とが温かい心でつながることが大切だと思います。

これからの変化の激しい時代の中で、幾多の災害や困難に遭遇しても、ふるさと富津市で育ち、学んだことを誇りに、思いやりの心を持ち、思いやりの心を行動に移せる人として、自信をもってこれからの人生をしっかりと歩んでください。

私たちは、今まで経験したことのないコロナ禍で、大変不自由な生活を経験しました。しかし、皆さんの先輩は、「この青春の時に、コロナの経験をした僕たちは、きっと逞しくなる。そう自信をもって生きていこう。」と書いていました。これからも、様々な災いが来るかもしれませんが、元気に、明るく、逞しく乗り切っていきましょう。

結びに、京セラ、KDDIの創業者の稲盛和夫氏の言葉を送ります。

「安易に近道を選ばず、一步一步、一日一日を懸命、真剣、地道に積み重ねていく。

夢を現実に変え、思いを成就させるのは、そういう非凡なる凡人なのです。」

皆さんのご活躍とご多幸を祈念いたします。

令和6年1月吉日

富津市教育長 岡根 茂

実行委員からの一言メッセージ

実行委員長 平野 智輝（富津中学校出身）



実行委員長の平野智輝です。二十歳の門出を祝う、この重要な式典に携われることを光栄に思います。本日の式典が皆さんの旧交を温めるだけでなく、これからの未来に向かって決意を固める機会になることを願っております。今までお世話になった方への感謝の気持ちを忘れずに、新たな一歩を踏み出しましょう。どうぞ、よろしくお願いいたします。

副実行委員長 荒井 脩杜（佐貫中学校出身）

本日は二十歳の集いを無事、迎えることができ、大変嬉しく思います。新型コロナウイルス感染症流行の苦しい中、学生時代を過ごしましたが、共に支え合ったことで乗り越えることができました。これから先、社会に出ると様々な困難が皆さんの前に立ちまはだかるとは思います。皆さんなら乗り越えられるはず。本日は副実行委員長として、今日が皆さんの良い思い出となるよう、努力させていただきますので、よろしくお願いいたします。



実行委員 豊島 さくら（富津中学校出身）



本日、二十歳の集いを迎えられるのは、家族や友人、先生など今まで私たちを支えてくれた人たちと、今日まで二十年間、力強く生き抜いて来た一人一人の存在があってこそだと思います。二十歳という人生の節目に、改めて今の自分を創ってくれた全ての存在に感謝を伝えたいです。ここ富津で出会い、共に過ごした仲間達と懐かしい過去を振り返りつつも、前向きな気持ちで未来に進んで行こうと思えるような式典にしたいです。よろしくお願いいたします。

実行委員 秋田 赴瑠（大貫中学校出身）

本日の式典、おめでとうございます。二十歳という節目をめでたく迎えられることは、家族や友人、地域の方々など、たくさんの人の支えがあってのことだと思います。そんな感謝を込めて、そして今日集まった皆さんの心に残るような式にしたいと思います。よろしくお願いいたします。



実行委員 平野 申大（大貫中学校出身）



この度は、「二十歳の集い」へのご参加、誠にありがとうございます。中学校を卒業してから、各々の道を進んで来て、今日この日にまたお会い出来ることをとても嬉しく思います。そしてまた、「20歳」として新たなる旅立ちの始まりに、心からご祝福致します。過去の経験や未来への期待を胸に、成長と幸せに満ちた日々を過ごして行きましょう。最後になりましたが、この度は「二十歳の集い」の開催に携わって来た皆様に感謝申し上げます。

実行委員 福原 一佐（佐貫中学校出身）

私たちの世代は、コロナウイルスの感染拡大の影響を大きく受けて来ましたが、今日、二十歳の集いを無事、迎える事ができ、大変嬉しく思います。今日を迎えられたのは、皆さんの周りの方々の支えがあったからこそだと思います。その方々への感謝を忘れず、式典に臨みましょう。

今日は実行委員として、式典が良いものとなるよう、努力させていただきます。よろしくお願いいたします。



実行委員 小沢 武（天羽中学校出身）

二十歳の集いへのご参加、誠にありがとうございます。二十歳の集いは、新たな一歩を踏み出す門出の瞬間です。学生や社会人など様々な人々が集い、未来への期待を胸に抱きます。皆様がそれぞれの立場を持ち、多様性が輝く舞台です。感謝と誇りを込め、共に歩んだ日々への感慨を分かち合しましょう。

最後になりましたが、二十歳の集いを開催するにあたり、関わって下さった全ての皆様に感謝申し上げます。



実行委員 柳川 冴月（天羽中学校出身）

本日はおめでとうございます。久しぶりに友達やお世話になった方と再会し、様々な思いが込み上げていることと思います。

今日この日を迎えられたのも、たくさんの方の支えがあったからこそです。この感謝の気持ちを忘れず、人生に一度のこの式典が皆さんにとって、素敵な思い出になるように尽力いたします。よろしくお願いいたします。



実行委員 前沢 佳奈（天羽東中学校出身）

二十歳を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

二十歳というこの素晴らしい日を迎えられたこと、大変嬉しく思います。中学校を卒業し、それぞれの歩みを進め、成長できているのは、お世話になったたくさんの方々のお陰です。この感謝を胸に、皆さんの思い出のひとつになる「二十歳の集い」を精一杯、務めさせていただきます。

よろしくお願いいたします。



実行委員 鹿子 恵都（天羽東中学校出身）

本日は、人生の大きな節目である二十歳の集いを皆さんと迎えることができ、大変嬉しく思います。また、今まで様々な面で支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

青春時代を共にした仲間が一堂に会し、過去を振り返り、未来を語ることのできる素晴らしい式になるよう、精一杯、努めさせていただきます。よろしくお願いいたします。



富津市民憲章

美しい海と山にかこまれ、緑と太陽に恵まれた、文化遺産豊かな歴史のふるさとに住むわたくしたち富津市民は、生々発展する新しいまちづくりのために努力することを誓って市民憲章を定めます。

- 1 恵まれた自然を生かし、美しいまちをつくりましょう。
- 1 友愛と感謝の気持ちで、明るいまちをつくりましょう。
- 1 としよりや子どもを大切にし、幸せなまちをつくりましょう。
- 1 健康で仕事に励み、豊かなまちをつくりましょう。
- 1 教養を高め、文化の香り高いまちをつくりましょう。

昭和49年10月1日制定

富津市家庭憲章

次代を担う青少年が健やかにたくましく育つことは、われわれ市民の共通した願いです。その願いを込めて、この富津市家庭憲章を市民運動として展開し、明るく健康的な家庭をつくりましょう。

- 1 あいさつは、きちんとはつきりいましょう。
- 1 家庭では、なんでも話しあいましょう。
- 1 心と体をきたえ、みんなでなかよくしましょう。
- 1 感謝と奉仕の心をもちましょう。
- 1 社会のきまりを守り、責任のもてる行動をしましょう。

昭和59年2月制定



富 津 市

富津市教育委員会

富津市二十歳の集い実行委員会